

前玉神社

市内には各地区に神社が点在していますが、その中で最も歴史の古いと思われる神社が、埼玉地区にある前玉神社です。

前玉神社は、平安時代の延長5年(927)に完成した「延喜式」の中の神名帳にその名が見られる古社です。「延喜式」の神名帳に登載された神社を式内社といえます。行田市を含む埼玉郡の式内社は四座あり、前玉神社が二座、それに玉敷神社と宮目神社(加須市)です。

前玉神社の現在の祭神は、前玉彦命、前玉姫命の二神ですが、かつての二座の祭神は、現在とは異なっていたとも考えられており、大己貴命と木之花開耶姫命とする説、前立命と忍立命とする説、大己貴命と前玉比賣命とする説、前玉命と大己貴命とする説など諸説があります。

前玉神社は、埼玉古墳群の浅間塚古墳の墳頂に社殿があり、同古墳群を築いた豪族、もしくはその末裔が、土着の神々を祭るために創建した神社ではないかと推測されます。現在の祭神である前玉彦命と前玉姫命は、この地域に土着していた神々と考えられ、祭神にふさわしいように思われます。

神社の言い伝えによれば、江戸時代の初めごろに、忍城中にあった浅間神社を勧請して

からは、浅間信仰(富士山信仰)の盛行と共に盛んになり、社号も浅間社と号するようになったといえます。浅間社の祭神として全国的に祭られている木之花開耶姫命が、前玉神社の祭神とされるのは、そのためです。

江戸時代には、境内に真言宗養老山延命寺があり、別当を務めていましたが、明治時代初期の神仏分離により寺の管理を離れ、社号も上ノ宮を前玉神社、中腹の下ノ宮を浅間神社と元に戻しています。

境内には万葉集の歌が刻まれた市指定文化財の「石燈籠」などがあり、いにしへの荘厳な雰囲気をもたえています。

(文化財保護課 中島洋一)



前玉神社

こせに ちゃんが 行く! with フラベス 福祉施設編

らーれ

(運営:NPO法人 橙)

「利用者にとっての一つの社会であり、企業でありたい」。そんな思いから平成24年4月に福祉事業所「らーれ」は開設されました。

現在、利用者は20人。皆さん和やかなムードで仕事を行っていたよ。内容は、靴下の値札付けやお菓子の箱づくりなど軽作業が中心なんだって。この施設では、多くの企業から注文を受けているから、利用者それぞれの能力に合わせた仕事が体験できるんだ。1年を通じて、さまざまな仕事ができるのも魅力的! また、生活介護事業も行っていて、利用者は運動班・創作班・音楽班でそれぞれ得意な分野を伸ばそうと一生懸命取り組んでいます。

田園に囲まれ、のどかな雰囲気です1日を過ごすことができる「らーれ」で仕事をしてみたい方は、ぜひ一度見学に来てください。

【住所】須加1739 【電話番号】501-6704



このコーナーで紹介する施設を募集していますので、希望される場合は広報広聴課までご連絡ください。

今月の表紙

ついに5年越し2回目の挑戦で、田んぼアートがギネス世界記録に認定されました。公式記録は27,195平方メートル。田んぼには、古代人の女の子と宇宙服を着た男の子、小惑星探査機「はやぶさ2」などが描かれています。また、古代蓮会館展望室では地上50メートルの高さから壮大なアートを一望することができます。ぜひ、足を運んでみてください。

- 市報ぎょうだに掲載されているあなたの写真を差し上げます。ご希望の方は、広報広聴課広報広聴担当(内線318)まで。
- 市民の皆さんの市政に対するご意見をお待ちしています。
- 市報をCD-Rに録音したものを希望者宅にお届けします。ご希望の方は、広報広聴課広報広聴担当(内線318)までご連絡ください。



市報ぎょうだは再生紙を使用しています